

令和6年度 8月号

学校だより “あらやっ子”

小松市立荒屋小学校 校長 山本 恭代

今年も暑い夏が続いていますが、皆さん元気にお過ごしでしょうか。1学期末に保護者の皆様に回答いただきました、学校評価アンケートの結果についてお知らせします。

R6年度 学校評価 保護者アンケート（中間）集計結果より

1:あてはまる 2:まあまああてはまる 3:あまりあてはまらない 4:あてはまらない

*肯定的な割合 = 1・2 と回答いただいた合計の割合です。

	設問	肯定的割合
1	お子さんは、楽しく学校に通っている。	92
2	お子さんは、自分で考え、行動しようとしている。	86.5
3	お子さんは、よりよくなろうと努力したり、めあてをもって取り組んだりしている。	85.7
4	お子さんは、友達の考えや思いを大切にしながら、活動しようとしている。	94.6
5	お子さんは、自分で計画(3・4年:学習に取り組む時間 5・6年:学習に取り組む時間と学習内容)を立てて家庭学習に取り組んでいる。	68.9
6	お子さんは、家庭で自分から進んであいさつ(おはよう、いただきます、ありがとう等)をしている。	79.5
7	家庭では、起床や睡眠、メディアの時間等よりよい生活リズムを心がけている。	81.3
8	家庭では、お子さんの安全確保(登下校の安全、感染対策、帰宅時間等)を心がけている。	100
9	学校は、お子さんが安心して学校生活を送れるよう指導に努めている。	100

5 ※ 全国学力状況調査の石川県の結果にも家庭学習について課題となっていることが報道されていましたが、本校でも「自分で計画を立て家庭学習に取り組むこと」が、課題としてあげられます。

⇒ 家庭学習の内容については、タブレット端末による学習の推進や基礎基本の定着も大切にしながらも、自己選択・自己調整しながら自ら考え主体的に学びにむかえるような内容や探求的な課題等も、吟味していきたいと考えています。

ぜひ、各ご家庭でも学習規律や学習に集中できる環境の提供等、子ども達と話し合いながら家庭学習の充実が図れるようお願い致します。

6 ※ 「あいさつ」は、社会に出てからもとても大切なことだと思います。

⇒ 学校でも児童会やあいさつ隊による取組を実施していますが、自分からあいさつができる子とできない子の差を感じていたり、親しい先生にはできても地域の方やお客さんにはできない子もいたり、まだまだだと感じています。2学期も児童会を中心として取り組んでいきたいと思っています。ぜひ、ご家庭でも笑顔で自分からあいさつできたときには、ほめてあげてください。人として大切にしたいところも一緒に育てていきましょう。

※ 他の項目については、肯定的な回答が8割を超えています。ただ、「1あてはまる」よりも「2まあまああてはまる」と回答した割合の方が高い項目もありました。学校での働きかけが、ご家庭での子どもたちの姿として「1あてはまる」と回答していただけるよう教職員一同尽力していきますので、2学期以降もどうぞよろしくお願い致します。

記述でご回答いただいた内容も一部紹介します。子どもたちの成長を感じていただけていること、嬉しく思います。反面、子育ての悩み事もいろいろです。学校としても、お家の方々と一緒に考えていけたらと思っています。

Q：お子様のことで、よかった・よくなったと感じられることがあれば教えてください。

- 毎日楽しそうに登校していき、学校での出来事を話してくれます。「行ってきます」の挨拶は元気よく出来るが、「おはようございます」も自分から言えように伝えていきます。
- 良かったことは、見守り隊の方にもちゃんと挨拶をしていること。ちゃんと集合時間に遅刻しないよう時間を気にしながら出発まで過ごしていること。
- お友達との交流がとても増えたので良かったと思っています。4月よりは、少しずつお友達と遊びに行く機会が増えたように思います。



- 夕食後TVやタブレットを見る時間が減ってきました。声かけしなくても自分から学習する時間が増えてきたのでこのまま習慣になればと思っています。

- 自分で考えて、勉強するようになった。先のことを考えて行動するようになってきた。

- 少し感情を抑え我慢できるようになってきました。

Q：お子様のことで悩んでいることなどがあればご記入ください。

- 決められたことや時間が守れない。「宿題をしてから好きな事をしましょう」と伝えているが、朝隠れて宿題をしている。自主的に学習することがあまり見られない。思い通りに出来ないときれることが多く大変。どう声かけをすれば良いのかわからない。
- 関わっても放っておいてもふてくされて、声かけの方法がわかりません。
- メディアのルールが守れない。朝からメディアに夢中になり出発時間がギリギリになる。勉強に集中できる時間が短く、なかなか進まない。
- できないことへのチャレンジ精神や、考える力が不足していると感じる。
- 「友だちと遊ぶ」「自分から声をかける」が難しく、こもりがちなのが気になる。
- 低学年や弱そうな人にイヤな態度や言動が出てしまう。言葉づかいが悪い。
- 挨拶は自分からはほとんどしない。
- 友達関係で悩んでいる様子が見られる。気持ちが学校に向かない様子が伺える。

